

患者さんへ

～定位放射線治療を行った転移性肺癌に関する臨床データの研究  
利用に関するお願い～

転移性の悪性腫瘍に対する治療は、生存期間の延長や症状緩和を目的とした全身療法主体に行ってきていますが、近年になり、画像診断や生化学的検査の急速な進歩により、転移性腫瘍であっても全身に広がっておらず、一臓器のみでかつ転移個数も少数の状態で見られることが多くなっています。このような状況下では、原発巣が制御されているかどうか、長期生存を得られるかどうかの重要な要素と予想されていますが、明確な結果とまでは至っていません。

そこで、私たちは放射線治療専門医の在籍する全国の施設と共同で、2004.1から2015.6の期間に転移性肺腫瘍に対して体幹部定位放射線治療をおこなった患者さんの臨床データ（臨床病期、病理病期、放射線治療内容、その効果判定など）を収集分析し、信頼度の高い治療成績を求め、原発巣が制御されているかどうか、長期生存を得られるかどうかの重要な要素かどうかについて、その意義を明確にすることを目指しています。

これらの臨床データは通常の診療で過去に記録されたもので、患者さんに新たな負担はありません。また、個人を特定できるような状態でデータを使用することはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究に於いて臨床データの利用を希望されない方は下記問い合わせ窓口にご連絡ください。

お問い合わせ先

磐田市立総合病院

放射線治療科 今井美智子

〒438-8550 静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000（代） FAX：0538-38-5052（代）